

## 第19回 笹子雁ガ腹摺山

第4支部 丁子屋塗料(株)

秦 明彦

平成16年10月31日 雨のち晴れ

10月31日(日)早朝、小雨の中ハイキング同好会の山行に出かけました。実は、前日よりの雨で少々不安でしたが、天気予報によると、当日、いったん雨は上がる、ということで、それに期待しつつ、出発したのです。

新宿駅で磯部さんに会い、中野で乾さん、三鷹で大根田さんが乗車、今回はこの4名で登ることになりました。実は、今回9名ほどの参加予定でしたが、この天気の為、参加取りやめが相次ぎ、山行中止する予定だったようです。ところが、私の新携帯番号を知らせてなかった為、連絡がとれず、中止できなかったとの事、大変申し訳ありませんでしたが、大根田さんには、連絡するのを忘れていたとの事で、何はともあれ4名集まり、高尾駅で乗り換え、笹子駅へ向かいました。

ところで、雁ガ腹摺山(ガンガハラスリヤマ)は、ちょっと珍しい名前の山で、南大菩薩山域に同じ名前の山は3つあり、今回登る笹子雁ガ腹摺山は、一番身近にありながら、訪れる人の少ない静かな山だそうです。

さて、心配していた雨も上がり、日差しものぞくようになって、9時30分笹子駅を出発、30分程車道を歩くと、登山口に着き、約2時間の登りにとりつきました。水はけのよい山道のように、ぬかるみも全くなく、とても快適でしたが、結構な急坂で大変疲労してしまいました。大根田さんも苦しそうでした。それにしても、天気の回復が素晴らしく、頂上の少し手前からは、富士山が顔を出しました。

やっとの思いで、12時頃頂上に到着、苦しんだ甲斐があり、富士山、南アルプス、甲府盆地、大菩薩方面が一望できました。ちょっと休憩後、富士山をバックに記念写真をとる思いきや、あっと言う間に雲隠れしてしまいました。山の天候は、変わりやすいのを実感しました。

さて、下山の方は、笹子峠を経由し、少々遠回りして、笹子駅に戻りました。途中、旧笹子トンネル、矢立の杉などの見所もあり、紅葉もよく、十分楽しめました。確か他の登山者に全く会わなかったと記憶していますが、それがとても静かによく、大変印象に残りました。

さて、行きに通った車道に戻ってからは、例によって乾さん、磯部さんは、先に

行ってしまいましたが、それほど遅れることはなく、3時過ぎに笹子駅に到着しました。駅前には打ち上げ出来そうな所がないので、八王子で当日キャンセルの若林さんご夫妻と合流し、打ち上げを行いました。

それにしても、笹子駅周辺は、住民が飲まないからか、アルコールが全く販売されてなく、ビールはお預け、大根田さん持参のミニウイスキーを水割りにして、しのぎました。ところで、今回の山行は、そう厳しいものではないはずなのですが、私自身今年になってからの運動不足により、大変苦しいものになりました。来年以降の山行に備え、きちんとトレーニングをしなければと思い、帰途につきました。